

令和元年度 新篠津小学校 学校評価（保護者用）集計結果

回収率 80/92家庭 87%

〔学校教育目標評価〕 総合評価

※評価は（%）です。上段：今年度 下段：昨年度

★ 評価の基準〔A：十分達成されている B：ほぼ達成されている C：あまり達成されていない D：まったく達成されていない〕

No.	評価項目	評価			
		A	B	C	D
1	Q、『よく考えて、進んで学ぶ子』 本校では、「自分の考えや思いを表現することができ、進んで学習する子」が育ってきていると思いますか？	30 (32)	64 (62)	6 (6)	0
<ul style="list-style-type: none"> 自分の子供だけを見ていて思うが、考えを表現しても尊重してもらっているようには思えない。進んで学習というより習慣になっているのでその点は良い。 学習に関して苦手意識があるのか進んで学習する姿は見られないため。 やらなくてはいけないのはわかっているけどあとまわしにしてしまう。 4年生はのびのびとしすぎていて、3年生までできていた家庭学習を全くやらなくなったため。1年生は、家庭学習にしばらくできて毎日泣きそうになりながらこなしているため。 自ら進んで学習はしているが、自分の考えや思いを上手く表現しないので、相手にも伝わっていない。（家庭内では） 					
2	Q、『心豊かに、たくましく生きる子』 本校では、「あいさつが正しくでき、思いやりの心をもつ子」が育ってきていると思いますか？	45 (32)	51 (62)	4 (6)	0
<ul style="list-style-type: none"> 周りの親たちから聞く話だと、イタズラや言葉の使い方等が思いやりを持つ子とは思えない行動言動がある。子どもからもよく聞く。 ちゃんと挨拶ができない。自分勝手。 去年までと比べて全体的に挨拶が少なくなったように感じます。 					
3	Q、『体をきたえ、健康な子』 本校では、「運動や遊びをとおし、体をきたえる子」が育ってきていると思いますか？	48 (32)	50 (62)	2 (6)	0
<ul style="list-style-type: none"> 運動会が終わってから「グランドぐるぐる」をやらなくなったのは、継続する力は育たないと思う。 帰宅後は、ゲームやネット中心になってしまっている。 					

〔重点目標達成に向けた力点をおく具体的な手立てに関する評価〕

★ 評価の基準〔 A：大変よい B：よい C：よくない D：大変よくない〕

No.	評価項目	評価			
		A	B	C	D
1	Q、学校は、基礎的・基本的な知識や技能を身に付ける子を育成するための取組を進めている。（習熟度別・TT学習指導など個に応じた指導の工夫、漢字や計算練習等の日常的な指導）	56 (32)	43 (62)	1 (6)	0
<ul style="list-style-type: none"> 漢字ができていない。 					
2	Q 学校は、日常的に学習する習慣を身に付ける子を育成するための取組を進めている。（家庭と連携した、既習と関連付けた宿題の取組や家庭学習の推進）	53 (42)	43 (57)	4 (1)	0
<ul style="list-style-type: none"> 1学期の頃は毎日の宿題、家庭学習、音読に追われ大変な時もありましたが、今では毎日学習する習慣が身に付いてきました。目標を持たせて取り組ませてくれているので、子どもも楽しみながら取り組んでいると思います。感謝しています。 家で勉強する習慣がなかなかつかない。 上の項目で述べた通りです。 家庭と連携していない。丸なげだと思う。 					
3	Q、学校は、ICTを活用し、自分の思いや考える子を育成するための取組を進めている。（タブレット、実物投影機、デジタルカメラ、デジタル教科書の活用）	43 (43)	53 (53)	0 (4)	0
<ul style="list-style-type: none"> 投影機以外、実施していると聞いたことがないし、特に必要がないとも思う。 					
4	Q、学校は、はっきりとした返事、気持ちのよいあいさつ、片付けがしっかりできる子を育成するための取組を進めている。（学習や生活、行事場面でのあいさつ、はっきりとした返事、清掃や活動後の後片づけ指導）	49 (46)	49 (53)	1 (1)	1 (0)
5	Q、学校は、進んで読書する子を育成するための取組を進めている。（学校図書館を活用した読書習慣の確立、朝読書の推進、ボランティアの活用）	54 (52)	43 (46)	3 (2)	0
<ul style="list-style-type: none"> なぜ、読書をするといいいのかとかが、本人わかっていないと思います。 家ではほとんど読まない。 					
6	Q、学校は、自他を大切に、互いのよさを認め合える子を育成するための取組を進めている。（いじめアンケートやハイパーQ-Uの取組、道徳の時間の授業改善、人権教室など地域教育力の活用）	40 (38)	54 (60)	4 (1)	0

<ul style="list-style-type: none"> アンケートの結果等を公表しないのは疑問。形式的なアンケートになっているのではないかと思う。 その場しのぎになっている。おこられたくないから。 『自他を大切に、互いの良さを認め合える子』となると、少し足りない気がします。 取り組みは進めているかもしれないが、一人一人が受けとめているとは思えない。 					
7	Q、学校は、家庭と連携した望ましい生活習慣の醸成するための取組を進めている。 (生活リズムチェックシートを活用した早寝・早起き・朝ご飯、家庭学習の習慣化、保護者への情報提供)	46 (46)	49 (52)	4 (1)	0 (1)
<ul style="list-style-type: none"> チェックシートは、年に4度くらいしか行わない様だが、毎日実施しても良いのではと思う。 家でも声掛けしますが、家庭学習の提出をすすめてほしいです。出していない人も沢山いる状態だと楽な方にながれてしまいそうで・・・ 生活リズムチェックシートをつけたからといって、その後も同じように続けているのか疑問。 					
8	Q、学校は、健康に関心をもち、自分の命を自分で守る術を身に付ける子を育成するための取組を進めている。 (給食だよりや保健だよりによる情報提供やランチルームや保健室前掲示の活用、避難訓練や防犯、防災教室、交通安全教室、集団下校訓練等の実施)	51 (46)	48 (53)	1 (1)	0
<ul style="list-style-type: none"> 先日、通学路にて小学生の帽子が車道にとんできた。遊んでいた様で注意するということがあったので、しつこく下校登校の訓練は必要かと思う。 骨折が多い。 					
9	Q、学校は、進んで体力向上に取り組む子を育成するための取組を進めている。 (全学年体力テストの実施、体力カードを活用した学期毎の全校体力づくりの継続・意欲化)	48 (46)	50 (53)	2 (1)	0
<ul style="list-style-type: none"> 運動が苦手好きじゃないとしたが、仕方ないと考えている。 					
10	Q、学校は、特別支援教育について、学習面や生活面で、子どもの困り感に応じた支援を進めている。(学習支援員、スクールカウンセラー等)	49 (54)	46 (46)	5 (0)	0
<ul style="list-style-type: none"> 子供が利用した事がないので内容が分からない。学習支援員とは具体的にどの様なことをしてくださるのがわからない。 個別の教育支援計画の目標の評価が1年間を見てからになっているが、半年などで評価し子どもの成長が少しでもわかるようなものになると良い。関係者との共通理解を図る場が必要。 学習支援の先生の意見をもっと尊重してもらい、担任の先生とウインウインな関係を築いていただきたいです。 スクールカウンセラー等は常時学校にいてくれると、いつでも相談しやすいと思う。 友達がいじめられていると思いついて担任に相談した事があったが、「そういうキャラだからしかたないじゃん」と流された。 					
11	Q、学校は、地域の方と連携した教育活動を進めている。 (ふれあい塾や農業体験、福祉施設訪問、しのつ湖に関する学習、読み聞かせなど)	74 (75)	25 (25)	1 (0)	0
<ul style="list-style-type: none"> 内容は特に問題が無い様に思えるが、参加人数が少ないと聞いた。(ふれあい塾) どこかに行くだけでは無く授業を見てもらい今の教育現場を知ってもらおうのはどうか。 					
12	Q、学校は、校舎内外の教育環境整備を進めている。 (児童玄関補修や職員玄関の手すり設置、体育館舞台幕の更新等の校舎整備、アコーディオン等の備品整備等)	50 (47)	46 (53)	1 (0)	0
<ul style="list-style-type: none"> 説明を受けているわけでも備品をいちいち見てまわっているわけでもないのわからない。 					

【保護者アンケート主な記述】

- 2学期～3学期頃、希望者だけでも良いので、先生との個人面談のような、学校での子供の様子などを聞ける機会があるといいなと思います。学校で、どのように過ごしているのか、教えてもらえるといいなと思います。
- 着衣水泳は、子どもたちにこれから必要になる知識+体験だと感じました。授業に取り入れられないでしょうか・・・
- これからも協力をしていきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

【記述に対しての見解】

◎87%という高い回収率でした。みなさまからいただいた評価をもとに、子どもたちのために更なる学校改善を図っていきたく思います。お忙しい中、ご協力をいただきました。ありがとうございました。

- 家庭学習は、子どもたちが、自ら学ぶ習慣を身に付けるために取組をしています。「家庭学習コーナー」を設置するなど、「学年×10分」の家庭学習が定着できるように指導を継続します。ご家庭でもご協力をお願いいたします。
- あいさつや言葉づかいの指導に関しては、児童会のあいさつ運動や学級での指導など、様々な場面で指導を行います。
- いじめアンケートは、その結果を踏まえて、実施後に子どもたちと個人面談を実施しています。いじめやいじめ以外の課題については、その都度、保護者のみなさまに伝え、いっしょに考える取組を進めているところです。
- 生活リズムチェックシートの取組は「早寝・早起き・朝ご飯」を基本に、基本的な生活習慣の習慣化を図ることをねらいとしています。実施した集計結果をみなさんに周知し、改善のポイントをお知らせしていきます。
- 子どもたちの体力向上のため、年間を通じて体力向上に向けた取組を進めています。1学期は「マラソン」、2学期は「なわとび」、3学期は「ストレッチ」に子どもたちに目標を持たせ、全校体制で取り組んでいます。
- 学校の水泳学習では「着衣水泳」の指導は行っていませんが、子どもたちの安全を確保して、各学年の教育課程に基づき、子どもたちの実態に合わせて指導をしています。
- 個人懇談の実施は想定していませんが、参観日の学級懇談だけではなく、学校と家庭がいつでも連携することを大切にしていきます。